

授業概要

動物や植物、文化や芸術に触れることで心豊かになり、感性や情緒を豊かにすることは近代化され機能が進み、人工的なものがますます増える今の世の中で失いがちな人間の成長における大事な教育の要素と考える。豊かな人生のための情操教育とはなにかを再認識し、幼児教育、子供の成長過程で豊かな感性を持つ人間形成へむけ、情操教育での大切な育ちのきっかけ、ヒントを、様々な活動から学べるよう指導する。

授業計画

第 1 回	情操教育とは
第 2 回	感性をそだてる教育とは
第 3 回	情操教育の発達、育ちについて
第 4 回	子どもの早期教育と情操教育
第 5 回	自然の豊かさを感じることから
第 6 回	日本の四季、日本の文化的行事から
第 7 回	動物との関わりから
第 8 回	植物との関わりから
第 9 回	芸術との関わりから（絵画）
第 10 回	芸術との関わりから（音楽）
第 11 回	芸術との関わりから（音楽）
第 12 回	社会との関わりから
第 13 回	絵本との関わりから
第 14 回	シュタイナーの教育から
第 15 回	豊かな人生にするための情操教育のまとめ
第 16 回	レポート提出

到達目標

保育者、教育者として子どもの成長発達に情操教育とは何かを理解し、保育者、教育者の立場からどのような情操教育をすべきかを考え、学ぶ重要性を認識する。

履修上の注意

履修者の状況により計画の変更もありうる。
出席を重視する。3回遅刻は1回の欠席とする。

予習・復習

情操教育に関する出版物の読書（レポートに向けて）を必ず行う。

評価方法

授業参加態度20%授業内レポート20%、演習提出物20%期末レポート40%

テキスト

資料配布。